

別紙

第4回特別支援教育実践研究会実践研究発表会（ご案内）

1. 実施目的

特別支援教育実践研究センター将来構想で掲げている「大学と子ども支援リソースによる特別支援教育に関する諸課題の協働的解決システム」構築に向けた事業の一環として、関係者（特別支援教育実践研究センター兼務教員及び協働研究員）が分有している特別支援教育に関する情報の共有と発信を図る。

半日のスケジュールで、センターセミナー及び実践研究発表会を行う。

2. 実施日

平成 27 年 11 月 14 日（土）15:15 ～ 17:00

3. 日程及び場所

15:15-15:30	特別支援教育実践研究会・全体会	[研修室]	
15:30-16:15	第 1 グループの発表及び情報交換	}	[プレールーム]
16:15-17:00	第 2 グループの発表及び情報交換		
17:00	閉会		

以下のように、センターセミナーが同時開催されます。

13:00-15:00 演題 「行動問題を示す自閉症児への支援—応用行動分析学を用いて—」
講師 小笠原 恵 先生（東京学芸大学特別支援科学講座 教授）

4. 発表者

特別支援教育実践研究センター兼務教員

特別支援教育コース大学院生

特別支援教育実践研究会に登録している協働研究員

5. 発表内容・方法

特別支援教育に関わる研究や報告。実践研究

大学院生では、進行中の実践や臨床授業等に関わる成果報告等も可

ポスター形式による発表

→ 発表者と参加者がお互いに対話型の情報交換を行う。

在席時間は 45 分ずつとし、2 グループに分けて交代で行う。

6. 資料作成

(1) 当日掲示用のポスターの作成について

おおむね 180cm×180cm のスペースに収まるように作成。

→ 大判の用紙 1 枚にまとめてもよいし、パワーポイントのスライド等として数枚～十数枚程度にまとめてもよい。当日持参する。

(2) 事前提出用の「テーマ及び発表要旨」の作成について

当日配布及び特別支援教育実践研究センター web に事前公開する要項に掲載するための「発表テーマ」と発表内容を 300 ～ 400 字にまとめた「発表要旨」を作成。

11 月 6 日（金）までに担当者（池田宛）にメールで送付する。

要項を作成し、センター HP に掲載する。

7. その他

資料作成費等については当方で負担します。また、不明な点がありましたら下記問合せ先にご連絡ください。

【連絡先】

担当 池田吉史

〒 943-8512

上越市山屋敷町 1 番地 上越教育大学

Phone & FAX 025-521-3390

E-mail yosifumi@juen.ac.jp